

2017年1月18日(水) 六甲山地 横尾山(須磨アルプス) 同行1名(Y氏)

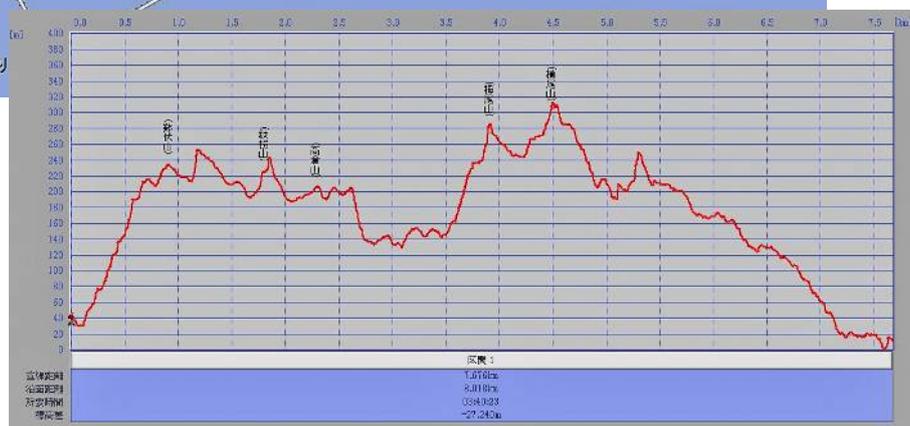
コース距離: 8.3Km 所要時間: 3時間42分(休憩含む)

コースタイム: 須磨浦公園駅(9:58)→(10:34)旗振山→(10:49)鉄拐山→(11:59)横尾山  
横尾山【食事休憩】(12:25)→馬の背→(12:51)東山→(13:40)板宿

\* 山行軌跡



\* 行程グラフ



山行記： 水無瀬から電車に乗り高槻でYさんと合流して一路須磨浦公園駅へ。

遊歩道入り口で登山準備をして9時58分歩き出す、遊歩道は展望台まで続く階段で足に堪える、途中で息抜きを入れ後ろを振り向くと明石海峡大橋が目飛び込んでくる  
展望台はロープウェイに乗れば楽に来れるところだ展望台を上へ歩いて行くと鉢伏山だ、尾根道になって旗振山にここからは明石海峡大橋の全景が観られる。

尾根道を歩き続けて鉄拐山(234m)10時49分到着する、ここから階段で100m下り住宅街で標高120mまで下りながら住宅街を抜けると、標高差140mの階段を登って行く  
足に力が入れられなくふらふらしながら登って行く。

11時40分に柵尾山に到達、ここにも展望台が有って海が見渡せる、向かいの淡路島の最高峰である論鶴羽山(608m)も確認できる。

柵尾山を過ぎるとこのコース最高穂の横尾山(312m)に11時59分着く二等三角点があるがガイド誌は四等三角点と書かれているが標柱には二等と彫られている、ここで食事休憩する。

食事後今日の核心部の須磨アルプスを通る急登部は階段と鎖が取り付けられて奇景を満喫しながら馬の背を越えて東山へ、東山からは岩稜帯の全景が眺められる。

東山から下って分岐で板宿八幡神社へと下りて行く、神社参道を下り終えると住宅地に入り板宿駅に向かう。

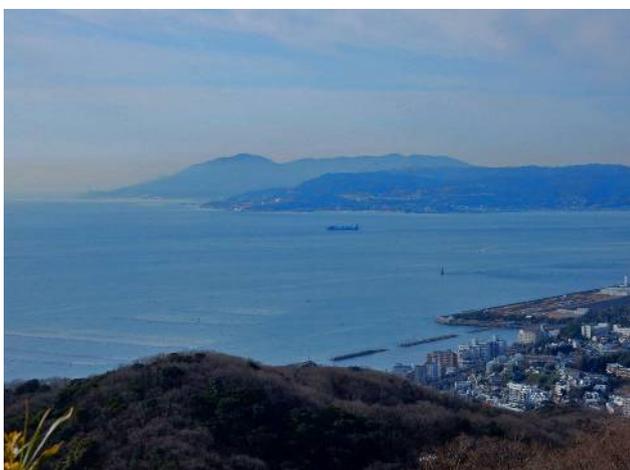
今日は冬晴れの好天で景色もきれいに見えて充実した山歩きが出来た。



振り返ると明石海峡大橋が



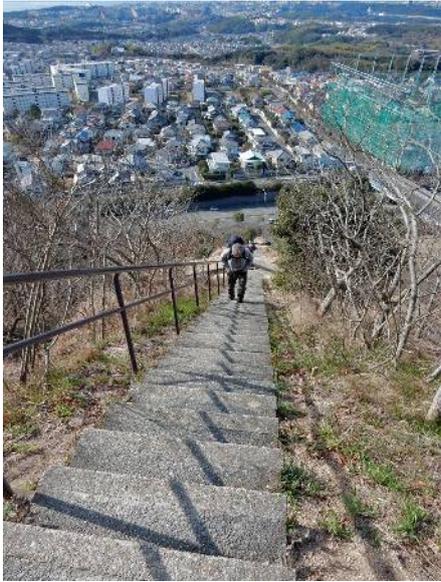
須磨の海岸



島の奥に論鶴羽山



明石海峡大橋の全景



梶尾山への長い階段



階段最上階より振り返ると高倉台と後ろに鉄拐山と



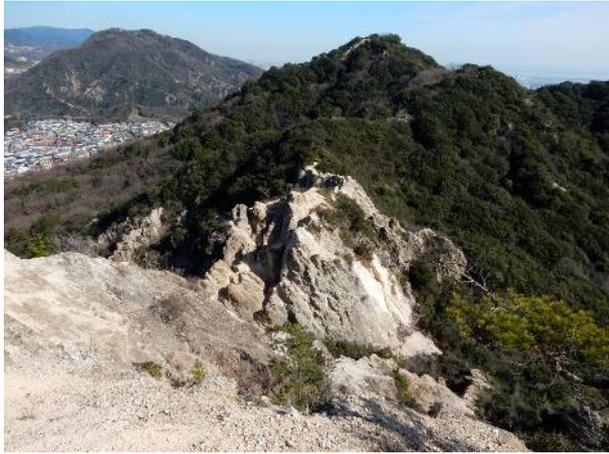
梶尾山から神戸の街と大阪湾を見下ろす



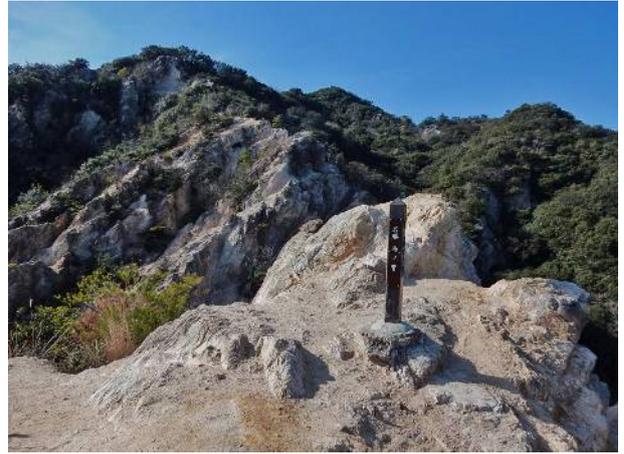
横尾山山頂三角点



須磨アルプスを見下ろす



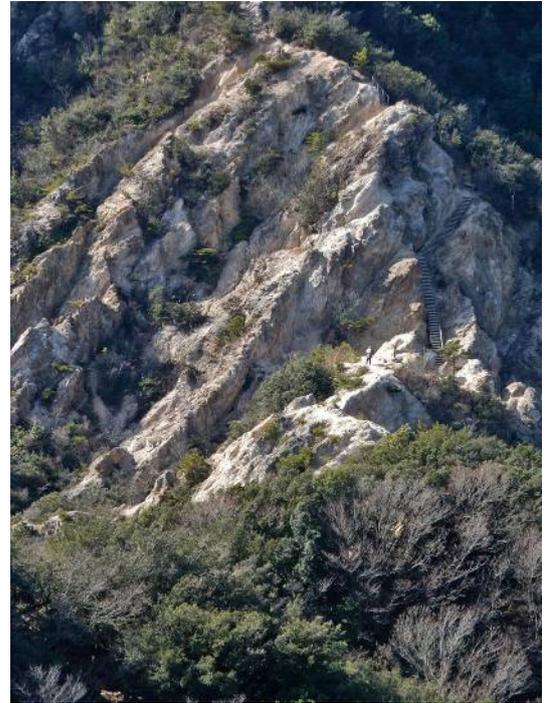
馬の背



馬の背標識



東山より振り返る



須磨アルプス馬の背



下山道より神戸の街